



学びと遊びが あふれる横浜



くわしくは
2・3面へ



横浜市長 山中竹春

市長だより

大人から子どもまで、知りたい・やってみたいを叶える横浜。

横浜市は、子どもたちの「学び」「遊び」「交流」を生み出す空間づくりを進めてきました。その結果、大人も子どもも楽しめる場所がますます充実してきています。

たとえば、私たちの社会を支える電気や電車の仕組みを、体験しながら楽しく学べるミュージアム。開放的な空間でアートに親しめる美術館。音楽の楽しさや楽器の魅力を、見て・聴いて・触れて体感できる施設。いずれも、はまっ子の「知りたい!」「やってみたい!」という好奇心に応える場です。

また、1929年に建てられた歴史的建造物「旧第一銀行横浜支店」は、その重厚な建物を活かしながら、市民が集い、くつろぎ、交流できる空間として再出発します。横浜スタジアムに近い旧市庁舎が位置した跡地には、多彩な機能を備えた複合施設が誕生する予定です。

こうした取組による、多様な体験ができる街の魅力が評価され、全国1,741すべての市区町村を対象とした民間ランキングでは、横浜市が「学んで遊べる親子旅スポット」ベスト3に入りました。

横浜市はこれからも、市民の皆様とともに、学びと遊びがあふれる横浜の街の魅力を一層磨いてまいります。

横浜市版

16面 心おどる、秋の横浜

各種手続・窓口案内
市営交通の案内など

横浜市コールセンター（毎日8時～21時）
☎045-664-2525 ☎045-664-2828

横浜市コールセンター 検索

区役所の
開庁時間

●平日8時45分～17時（祝日・休日・12月29日から1月3日を除く）
※昼の時間帯はお待たせする時間が長くなる場合があります。
●毎月第2・4土曜日 9時～12時
（戸籍課・保険年金課・こども家庭支援課の一部の業務）

横浜市データ
2025年
9月1日現在

人口 3,772,320人

世帯数 1,836,882世帯

横浜市 推計人口・世帯 検索

学びと遊びがあふれる横浜

横浜の都心臨海部が大きく変わろうとしています。歴史ある建物が交流拠点に、海辺には自然と触れ合える新施設も誕生。子どもの「知りたい!」を育む体験型ミュージアムや施設が集積。日常の中に、学びと遊びがある——そんな横浜らしい都市空間が、進化を続けています。

歴史ある建物が、地域をつなぐ新たな交流拠点に

BankPark YOKOHAMA

MAP
1詳しくは
こちら

10月4日(土) グランドオープン



1929年に建てられた歴史的建造物「旧第一銀行横浜支店」が生まれ変わります。世界各地の工芸品が集まるギャラリーや、市民や企業が交流できるラウンジが常設されるほか、文化芸術に触れられるさまざまなイベントが行われます。

イベント予定

- 10月11日(土) ▶ ネイチャーキッズフェスタ
脱炭素や循環型社会をテーマに、子どもたちがワークショップや展示を実施します。
- 10月25日(土)～11月3日(月・祝) ▶ Pre-YOKOHAMA CRAFT WEEK
職人技の実演やワークショップなど、親子で工芸や文化を身近に楽しめる参加型イベントを実施します。

BASEGATE横浜関内

MAP
2詳しくは
こちら

2026年春オープン予定

横浜スタジアムとデッキで直結した新たな大型複合施設が誕生。体験型施設「Wonderia (ワンダリア)」では、没入感のある映像空間で、世界の絶景や未知の生物との遭遇を楽しむことができます。「THE LIVE」では、プロ野球の試合やコンサートをはじめ、さまざまなスポーツや音楽を大型LEDビジョンで楽しめます。

歴史的建造物を生かした『街ナカ』ホテルも加わり、関内の街全体が、家族や仲間と一日中楽しめるエリアへと進化します。



海と緑に包まれた、癒やしの公共空間へ



臨港パーク

MAP
3詳しくは
こちら

10月17日(金) オープン



横浜ティンバーワーフ

青い海と緑の芝生のコントラストが鮮やかな、みなとみらい随一の開放的な空間です。年間を通じて、親子で楽しみ、さまざまな発見が得られるイベントが盛りだくさん。

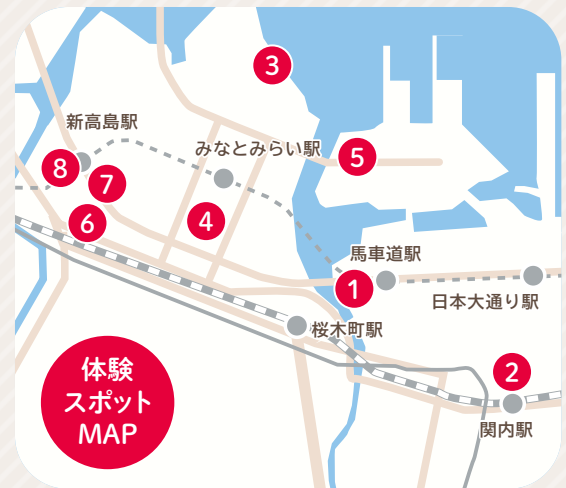
この秋には、木のぬくもりが感じられる新スポットが誕生。カフェでおいしいパンを食べながらのんびりしたり、年明けからは着替えてランニングに出かけられるようになるなど、思い思いの時間が過ごせます。

横浜が“学んで遊べる”まちとして 全国 第3位に!

全国1,741すべての市区町村の中で「学んで遊べる親子旅スポット」※第3位に選ばれました。都市の中で楽しめる“学びの旅”を、ぜひご家族で味わってみてください。

※株式会社令和トラベル実施「2025年決定版! 夏こそ“旅育”! 学んで遊べる親子旅スポットで選ぶ全国自治体ランキング」より

1位	勝山市(福井県)
2位	香南市(高知県)
3位	横浜市
4位	本部町(沖縄県)
5位	軽井沢町(長野県)



充実した体験型ミュージアム

横浜市は、オフィスや商業施設の集積にとどまらず、「学び」「遊び」「交流」が自然に生まれる空間づくりを進めてきました。子どもから大人までが楽しみながら学べるスポットがあふれています。



アクセス 洋光台駅から徒歩3分

宇宙や科学を体験的に学べる

はまぎん こども宇宙科学館



詳しくはこちら



撮影：新津保建秀

世代を超えてアートに親しめる

横浜美術館



詳しくはこちら

MAP
4



オリジナル「カップヌードル」作り体験で 発明・発見のヒントを楽しく学ぼう

カップヌードルミュージアム 横浜



詳しくはこちら

MAP
5

横浜の地を選んだ理由を聞きました!

“子どもたちが発明・発見の大切さを学べる場所”として、また、“世界の食文化を変えた発明である「即席麺」の魅力発信拠点”として、世界に開かれた港町・横浜を選びました。



日清食品
ホールディングス
広報部
鶴丸さん



さわれる展示やクイズで 電気の基本を学べる

Mulabo! (ムラーボ!)



詳しくはこちら

MAP
6



音楽や楽器にまつわる 体験型ショップ

ヤマハミュージック
横浜みなとみらい



詳しくはこちら

MAP
7



提供：京急電鉄

シミュレーターや展示で 交通・暮らしを学ぶ

京急ミュージアム



詳しくはこちら

MAP
8

他にも、ご家族で楽しめる学びの施設が多数あります。



詳しくは
こちら

歴史、自然、文化、遊び、すべてがそろう横浜の都心臨海部。この秋は、その魅力をぜひ体験しに来てください。

問合せ 政策経営局広報・プロモーション戦略課 ☎045-671-2332 ☎045-661-2351 ※施設についての問合せは各施設に確認してください。

新たな中期計画
(2026年度～2029年度)
の策定を開始

未来の横浜を皆さんと一緒に描く

計画の「基本的方向」を 公表しました

基本的方向とは、計画策定にあたっての考え方や骨子を示すものです。2040年頃の横浜のありたい姿を「共にめざす都市像」として描き、その**戦略**として「市民生活の安心・安全×横浜の持続的な成長・発展」を掲げ、現状の課題解決に取り組みながら未来につなぐ政策を推進します。さらに、14の政策分野からなる**総合的な取組**と横浜の成長・発展に向けた**横断的な取組**により、『明日をひらく都市』の実現を目指します。

【共にめざす都市像 明日をひらく都市】

戦略**市民生活の安心・安全****横浜の持続的な成長・発展****人にやさしいまち ・ 世界を魅了するまち**

あらゆる世代・多様な市民の皆様が安心・安全を基本に、自分らしくいきいきと暮らすことのできる「住みたい・住み続けたいまち」を目指します

世界をリードする都市として持続的に成長・発展することで未来に希望を抱くことができる「選ばれるまち」を目指します

総合的な取組

14の政策群

**毎日の
安心・安全**

- 防犯対策の推進
- 生活基盤のインフラの安全確保

**防災・減災**

- 地震防災戦略の推進
- 下水道浸水対策プランの推進

**医療**

- 総合的ながん対策の推進
- 医療提供体制の確保

**子育て**

- 預けやすいまちの推進
- 経済的・時間的ゆとりの創出
- こどもの体験機会の充実

**教育**

- グローバル人材の育成
- 安心して学べる教育環境の整備
- DXを活用した教育の推進

**高齢・長寿**

- 外出支援・健康づくりの推進
- 認知症対策の推進
- 単身世帯・要支援者対策の推進

**障害児・者**

- インクルーシブなまちづくりの推進
- 自立支援・家族支援の推進

**暮らし・
コミュニティ**

- 地域協働・共創の推進
- 多文化共生の推進
- 図書館ビジョンの実現

**交通**

- 地域の移動手段の確保・支援
- 交通ネットワークの充実

**スポーツ・文化**

- 市民が「する」・「見る」・「触れる」スポーツ・文化の充実、環境整備

**産業・にぎわい**

- 企業誘致・スタートアップ支援
- 中小企業支援・商店街支援
- 観光・MICEの充実

**まちづくり**

- 世界を魅了する都心部・臨海部のまちづくり
- 郊外部の魅力的なまちづくりの推進

**環境**

- GREEN×EXPO 2027
- ネット・ゼロカーボンの推進
- 循環型社会への移行

**みどり**

- 公園のまちの推進・動物園の魅力向上
- みどりの保全と創造
- 農体験のまちの推進

横断的な取組

横浜の成長・発展に向けた「明日をひらく都市プロジェクト」

**循環型都市への移行**

環境共生と経済成長の両立

**観光・経済活性化**

多くの人や企業の呼び込み

**未来を創るまちづくり**

日々の暮らしを豊かにする、成長する都市へ

基本的方向に対する皆さんからの意見を募集しています

10月21日(火)まで

電子申請（ウェブページ）、Eメール、
郵送、またはFAXで提出してください。



詳しくは
こちら

今後のスケジュール

11月頃

●素案の策定

2026年
1～2月頃●パブリックコメントの
実施など2026年
5月頃

●原案の策定

はま情報

今月11日以降の、市や外郭団体などが主催・共催の事業を掲載しています
市外局番は「045」です

募集



**中央職業訓練校
訓練生募集**
日程等詳細はこちら▶



市立学校臨時的任用職員・非常勤講師 登録者募集

教員・栄養職員・事務職員の欠員時に代替勤務。面談後に登録。事前申込制。会場など詳細は[WEB](#)で
日 11月1日(土)、15日(土)、29日(土)
申 希望日の前日まで
問 教育委員会東部学校教育事務所 (TEL411-0605 FAX411-0613)

保育士就職面接・相談会 保育士としての就業を目指す人募集

保育士資格取得見込み者や保有者の復職・就職を支援。会場など詳細は[WEB](#)で
日 10月13日(月・祝) 13時～16時
問 こども青少年局保育対策課 (TEL671-4469 FAX550-3606)

市営住宅入居者募集

抽選501戸。詳細は10月10日から募集のしおり(区役所広報相談係で配布)か[WEB](#)で
申 10月24日まで
問 住宅供給公社 (TEL451-7777 FAX451-7769)

全日本学生音楽コンクール 「横浜市民賞」選定員 募集

16歳以上、抽選計240人。詳細は[WEB](#)で
日 11月27日(木)～12月3日(水)
申 10月17日まで
問 にぎわいスポーツ文化局文化振興課 (TEL671-3714 FAX663-5606)

横浜市職員募集

大学等推薦枠 大学卒程度等 採用試験

書類選考後に面接
【区分】土木・機械・電気

【受付期間】10月7日～11月4日

問 人事委員会任用課 (TEL671-3347 FAX641-2757)



福祉・高齢

高齢者予防接種のお知らせ

①インフルエンザ②新型コロナ

60～64歳で一定の障害がある人か65歳以上の接種費用を一部助成

日 ①12月31日(水)まで
②2026年2月28日(土)まで
所 協力医療機関
費 ①2,300円②7,000円
(生活保護受給者・市民税非課税世帯等は自己負担免除)
問 予防接種コールセンター (TEL330-8561 FAX664-7296)

腎不全者のための栄養教室「透析患者のシャントケア」参加者募集

当日先着100人
日 11月2日(日)13時30分～15時30分
所 健康福祉総合センター
問 腎友会(団体交流室内、TEL475-2061 FAX475-2064) か健康福祉局障害自立支援課 (TEL671-3602)

講座「聞こえと補聴器」参加者募集

聞こえに不安のある人と家族、各抽選60人①聞こえに関する基礎知識②難聴者の体験談③補聴器・人工内耳の適応
日 ①11月5日(水)13時30分～16時②11月17日(月)13時30分～16時③11月25日(火)10時30分～13時
所 横浜ラポール
申 10月20日までに(往)か(来)に**【必要事項】**、希望日、年齢、手話・筆記通訳希望の有無を書いて、障害者社会参加推進センター(〒222-0035港北区鳥山町1752、TEL475-2060 FAX475-2064)
問 申込先か健康福祉局障害自立支援課 (FAX671-3566)

よこはまシニアボランティアポイント事業 新規登録者向け研修会 開催

介護施設などで活動すると、寄付・換金可能なポイントがたまる事業へ参加を希望する人。65歳以上、各先着。日程等詳細は問合せか[WEB](#)で
所 市役所1階市民協働推進センター・スペース
申 10月14日から(来)で事務局(かながわ福祉サービス振興会内、TEL671-0296 FAX671-0295)
問 申込先か健康福祉局介護保険課 (TEL671-4252)

講演・講座

GREEN×EXPO 2027開催500日前 シンポジウム 観覧者募集

環境問題に関する講演やパネルディスカッション。先着500人。申込等詳細は10月22日から[WEB](#)で

日 11月19日(水)18時から
所 関東学院大学 横浜・関内キャンパス
問 脱炭素・GREEN×EXPO推進局GREEN×EXPO推進課 (TEL671-4627 FAX212-1223)

明るい終活応援講座 参加者募集

三遊亭好楽師匠をゲストに、最後まで自分らしい人生を送るためのヒントを学ぶ。先着1,000人
日 12月2日(火)14時～15時30分
所 関内ホール
申 10月14日から(来)でコールセンター (TEL0120-101-350 FAX03-6800-7769)
問 健康福祉局福祉保健課 (TEL671-3428)

講演「犯罪被害にあったとき」参加者募集

犯罪被害にあった人の心情・現状を知り、支援を考える。先着400人。詳細は[WEB](#)で
日 11月14日(金)13時～16時
所 鶴見公会堂
保 6か月～未就学児(予約制)
申 10月14日から
問 市民局人権課 (TEL671-3117 FAX681-5453)

こども虐待防止市民サポーター講座 参加者募集

①体罰によらない子育て
②こどもへの接し方・注意の仕方
各先着100人。詳細は[WEB](#)で
日 各13時15分～16時30分
①11月26日(水)②12月24日(水)
所 ①港南公会堂②健康福祉総合センター
申 10月11日から
問 こども青少年局こどもの権利擁護課 (TEL671-4288 FAX550-3948)

催し

市民クルーズ 参加者募集

につぼん丸 耶馬溪
横浜港発着。抽選15室。費用等詳細は[WEB](#)で
日 11月5日(水)～10日(月)
申 取扱旅行会社。10月15日まで
問 港湾局客船事業推進課 (TEL671-7272 FAX201-8983)

横浜肉まつり 開催

ブランド牛の試食、ハモモツ調理販売ほか
日 11月3日(月・祝) 11時～15時。荒天中止
所 ブランチ横浜南部市場
問 中央卸売市場食肉市場運営課 (TEL511-0446 FAX502-5989)

横浜市場まつり2025 開催

マグロの解体ショー、魚介類・野菜・果物の販売ほか
日 11月9日(日)8時～13時30分
問 会場の中央卸売市場本場 (TEL459-3323 FAX459-3307)

ハマの職人技実演・販売会 開催

①よこはま技能まつり
②横浜マイスターまつり
ものづくり体験もあり。詳細は[WEB](#)で
日 ①11月2日(日)10時～15時30分
②11月9日(日)10時～16時
所 技能文化会館
問 経済局雇用労働課 (TEL671-4098 FAX664-9188)

フリー!フリー!フレイル予防! フェス よこはま 開催

毒蝮三太夫氏の講演やゲームスポーツ体験でフレイルを学ぶ。詳細は[WEB](#)で
日 11月8日(土)10時～15時30分
所 新都市ホール
問 健康福祉局地域包括ケア推進課 (TEL671-3464 FAX550-4096)

戦没者追悼式 開催

事前申込制。横浜駅西口から無料送迎バスあり
日 11月1日(土)11時～12時。荒天中止
所 三ツ沢公園
申 10月17日までに(来)で健康福祉局援護対策担当 (TEL671-2425 FAX664-0403)

動物愛護フェスタよこはま2025 開催

災害時のペット対策や動物の適正飼育などを楽しく学ぶ
日 10月19日(日)10時～15時。荒天中止
所 山下公園おまつり広場
問 横浜市動物愛護センター (TEL471-2111 FAX471-2133)

国指定重要文化財「関家住宅」 特別公開 参加者募集

南関東に現存する最古級・非公開の民家を見学。中学生以上、抽選200人。詳細は10月10日から[WEB](#)で
日 11月16日(日)10時～15時
申 10月24日まで
問 教育委員会生涯学習文化財課 (TEL671-3284 FAX224-5863)

YOKOHAMAスポーツ・レクリエーション フェスティバル2025 参加者募集

かけっこ教室、モルックなどのスポーツ体験。詳細は[WEB](#)で
日 10月13日(月・祝) 10時～15時
所 新横浜公園
保 6か月～未就学児(予約制)
問 にぎわいスポーツ文化局スポーツ振興課 (TEL671-3583 FAX664-0669)

Y.B.マリーナ マルシェ 開催

物品販売、キッチンカー出店、セーリング体験ほか。詳細は10月9日から[WEB](#)で
日 11月9日(日)10時～16時
問 会場の横浜ベイサイドマリーナ (TEL776-7590 FAX776-7591)

日 日時 **所** 場所 **費** 費用 **保** 保育 **申** 申込み **問** 問合せ **WEB** ウェブページ **往** 往復はがき **ハ** はがき **【必要事項】** 行事名・郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号・往復はがきは返信面を明記

市政へのご意見・ご提案

手紙 「市民からの提案」と明記し、居住区の区役所へ。市役所や区役所、公共施設に専用封筒もあります。
インターネット **市民からの提案** **検索**

広報よこはまをアプリやウェブで

広報よこはまは無料アプリ「カタログポケット」で閲覧できます。紙面や文字を拡大でき、記事内の二次元コードをタップするだけで、詳細ページがひらきます。音声読み上げや多言語にも対応しています。



広報テレビ・ラジオ番組(レギュラー放送のみ)

テレビ ハマナビ tvk **ⓧ** 18:00～18:30
YOKOHAMA My Choice!
FMヨコハマ **📻** 9:30～10:00
Public Service Announcement
inter fm 89.7 **📻** **📻** **📻** 12:55～12:58

お知らせ

市有地公募売却
価格等詳細は**10月上旬**から
財政局ファシリティマネジメント推進課 ☎671-2264



令和7年度 個人市民税・県民税・森林環境税(第3期)
①納付期限②納付方法のお知らせ

①10月31日(金)まで②スマホ決済、クレジット納付、ペイジー納付、口座振替
☎居住区の区役所税務課か、財政局
①税務課 (☎671-2253 ☎641-2775)
②徴収対策課 (☎671-2255 ☎641-2775)

行政サービスコーナーの戸籍証明書等の発行の一時休止

住民票・印鑑登録証明書は取得可能
☎11月1日(土)・2日(日)終日
☎市民局窓口サービス課 (☎671-2176 ☎664-5295)

**就学援助制度
入学準備費申請のお知らせ**

10月中旬発送の就学通知に申請書を同封。2026年4月に市立小学校・義務教育学校へ入学させるのに経済的に困難な人は申請を
☎10月23日～11月5日
☎教育委員会学校支援・地域連携課 (☎671-3270 ☎681-1414)

高齢者実態調査に協力を

無作為抽出の23,000人へ10月中旬に調査票を発送、郵送で回答
☎事務局 (☎0120-550-156 ☎03-3432-1837) か健康福祉局高齢健康福祉課 (☎671-3412)

①献血②骨髄ドナー登録に協力を

健康体で体重が男性45kg・女性40kg以上の人。①16歳～69歳②18歳～54歳

☎各10時～16時(11時30分～12時45分除く)。10月30日(木)・31日(金)
☎市役所アトリウム
☎健康福祉局健康推進課 (☎671-2451 ☎663-4469)

意見募集中の
案件一覧はこちら



市民意見募集

①駐車場条例改正(素案)
②新型インフルエンザ等対策行動計画改定(素案)
③第2期依存症対策地域支援計画(素案)
資料の閲覧は期間中WEBで
☎①10月24日(金)まで
②10月8日(水)～11月7日(金)
③10月14日(火)～11月13日(木)
☎①都市整備局交通企画課 (☎671-3853 ☎663-3415) ②医療局健康安全課 (☎671-2445 ☎664-7296) ③健康福祉局精神保健福祉課 (☎662-3554 ☎662-3525)

環境アセスメント図書の縦覧

旧上瀬谷通信施設地区と東名高速道路を直結する新たなインターチェンジ整備事業 環境影響評価方法書
意見書の提出は問合先へ
☎10月3日(金)～11月17日(月)
☎瀬谷区役所広報相談係、問合先で
☎みどり環境局環境影響評価課 (☎671-2495 ☎663-7831)

国勢調査2025

未提出なら今すぐ回答を！
オンラインがおすすめ！

国勢調査コンタクトセンター
ナビダイヤル (☎0570-02-5901)
IP電話等から (☎03-6628-2258)
☎政策経営局統計情報課 (☎671-4207 ☎663-0130)

横浜愛をみんなでシェアしよう！
「横浜ファンミーティング」初開催！

10月13日(月・祝) 12時～16時 【会場】市役所アトリウム

横浜市と株式会社地球の歩き方が連携協定を締結し制作した、旅行ガイドブック「地球の歩き方 横浜市」が発売1周年を迎えることを記念し、ファンミーティングを初開催します。

ステージイベントでは、あなたの“横浜の推し”を大募集！「この場所が好き！」「このグルメがおすすめ！」など、あなたが感じる横浜の魅力を、ぜひみんなとシェアしてください！

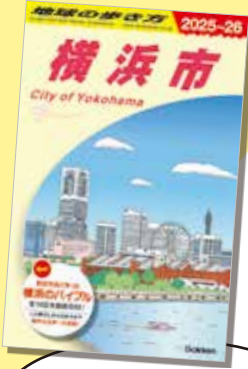


詳しくはこちら

ステージイベントスケジュール
無料
13:00～ 横浜あるあるをみんなで語ろう！
13:30～ わが町自慢！あなたの好きな町の魅力を教えてください
14:10～ 「シュウマイ」で横浜愛を語ろう！！
15:15～ 消防音楽隊による「横浜にゆかりのある曲」の演奏

問合せ 政策経営局広報・プロモーション戦略課 ☎045-671-3999 ☎045-661-2351

横浜で長年
愛されてきたグルメやグッズが
かわいいミニチャームになった
カプセルトイ
「ハマッコレクション」も
登場！



「地球の歩き方」編集者や、
横浜にゆかりのある
ゲストも登場。
お楽しみに！



よこはま
彩さい発見
vol.34

海、港、緑、歴史、地域、人々、さまざまな魅力を持つ都市横浜。この街の彩りを「よこはま彩発見」としてお届けします。
今回は、寺家ふるさと村(青葉区)からです。

都市のすぐそば、そこには忘れかけていた大切な何かが。

寺家ふるさと村・総合案内所「四季の家」館長 細野 昭正



▲秋空の下、彩りに包まれて

四季折々の表情を見せる雑木林や田園、鳥のさえずりが響く「寺家ふるさと村」の森、水車小屋や市内では珍しい農業用ため池など、見どころもたくさん。地元農家が営む直売所では、新鮮な野菜を販売しています。

この美しい田園風景は、農家や地域の方々の手で大切に守られてきました。訪れる際は、動植物を採らず、ゴミは必ず持ち帰るなど、自然を守るためのご協力をお願いします。豊かな自然を守りつつ、その魅力を多くの方に知っていただくのが、私たちの役目だと思っています。

総合案内所「四季の家」では、地域の歴史などを紹介する展示や、みどりに関するイベントを開催。訪れる人々の憩いの場として、親しまれています。さらに10月と12月には「JIKEマルシェ」が開かれ、地元で採れた農産物や加工品が並び、にぎわいを見せます。

ぜひ一度、寺家ふるさと村の静けさと美しさに触れてみてください。心がほだけるような、穏やかな時間がここには流れています。

寺家ふるさと村・総合案内所「四季の家」

【交通】「青葉台」駅・「市が尾」駅または「柿生」駅から、バスで「四季の家」または「鴨志田団地」下車。【休館日】原則、毎週火曜日(祝日の場合は翌平日) 詳しくはウェブページを確認してください。



問合せ 寺家ふるさと村・総合案内所「四季の家」 ☎045-962-7414 ☎045-962-6321

市の財政状況をお知らせします

令和6年度一般会計決算



決算についてはこちら

横浜のお金事情を
分かりやすく発信しています！
「あなたと創る横浜の財政」横浜市
財政広報の
マスコット
エビちゃん

令和6年度一般会計の決算額

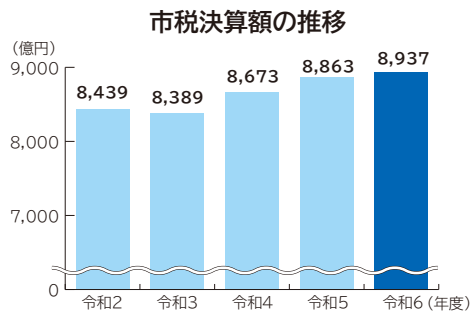
歳入 2兆331億4,500万円、歳出 2兆92億8,700万円、実質収支 124億8,800万円となりました。

市税決算額は…

8,937億800万円

前年度比74億円増↑

定額減税による税収の影響はあったものの、企業収益の増などにより増収となりました。

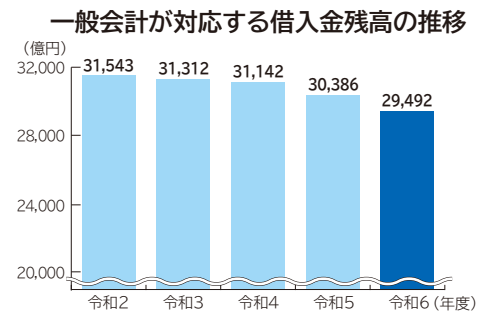


市税などで返していく一般会計が対応する借入金残高は…

2兆9,492億円

前年度比894億円減↓

中期計画における計画的な活用などにより減少し、市民1人当たりになると約78万円となりました。



「子育て・教育分野」と「福祉・保健・医療分野」の歳出決算額は…

1兆2,573億1,200万円

前年度比537億円増↑

子育て・教育分野は前年度から475億円の増、福祉・保健・医療分野は前年度から63億円の増となりました。

市民1人当たりでみる歳出決算額

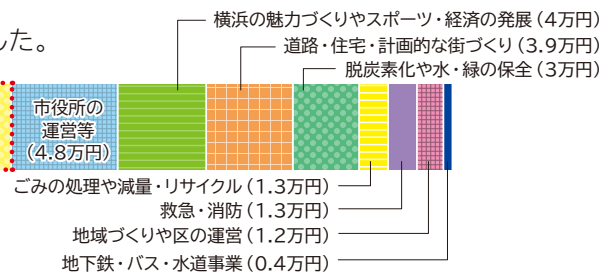
53.3万円

前年度比1.9万円増↑

子育て・教育(18万円)
〈前年度比1.3万円増〉福祉・保健・医療(15.3万円)
〈前年度比0.2万円増〉市役所の
運営等
(4.8万円)

※それぞれの分野の決算額には、事業の財源として、過去に発行した市債の返済額を含みます。

※「地下鉄・バス・水道事業」は、公営企業会計への繰出金です。



問合せ 財政局財政課 ☎045-671-2231 ✉045-664-7185



横浜の未来を用意するー「特別市」の早期法制化へ

「特別市」とは

特別市とは、**市域内の地方事務すべてを担い、二重行政を完全に解消することができる制度**です。

詳しくはこちら

なぜ「特別市」が必要なのか？

現在の「政令指定都市制度」は、「市と県の二重行政」や「不十分な税制上の措置※」といった課題があります。人口減少、少子高齢化を迎え、より効率的・効果的に行政サービスを充実させるため、「特別市」の実現は喫緊の課題です。※市が県の事務を一部担っていますが、その分の税源が措置されていません。

「特別市」になるとどう変わるのか？

市と県の二重行政が解消されます。「窓口の一本化など市民の皆さんの利便性の向上」や「地域の実情を踏まえた課題解決」ができ、行政サービスの向上を図ることができます。

「特別市」の法制化に向けて

市民の皆さんに選択していただくためには、「特別市」の法制化が必要です。他の政令指定都市と連携して国に働きかけを行っています。

問合せ 政策経営局制度企画課 ☎045-671-2952 ✉045-663-6561

大都市制度推進本部室Xアカウント

ご遺族の心に寄り添い、手続きの負担を軽減 **予約制**

お悔やみ窓口を10月以降全区に設置します

亡くなられた方の状況に合わせ、必要な手続きの確認や申請書の作成をお手伝いします。



予約など詳しくはこちら

問合せ 市民局窓口サービス課 ☎045-671-2176 ✉045-664-5295

心おどる、秋の横浜

まちがひとつになる、横浜マラソン開催

国内外約3万人のランナーが、横浜の魅力あふれるコースを駆け抜ける「横浜マラソン」。ランナーだけでなく、観戦、応援する人も楽しめるイベントがたくさん！横浜のまち全体が熱気に包まれる1日を、一緒に楽しんでみませんか。



チアリーディングやダンス、
バンド演奏で盛り上がる！

南部市場や赤レンガ倉庫など、
コース沿いに名所が満載！



応援パフォーマンス



横浜の名所で応援

開催日時

10月26日(日) 8時30分～15時

コース(フルマラソン)

横浜ランドマークタワー前～横浜南部市場～
首都高速湾岸線～赤レンガ倉庫～パシフィコ
横浜臨港パーク



一般道は6時30分頃～15時30分頃まで、首都高速道路は4時頃～16時30分頃まで交通規制が行われます。
混雑が予想されますので、迂回や公共交通機関の利用にご協力ください。



問合せ 横浜マラソン組織委員会事務局(月～金曜10時～16時〈土日祝・休日除く〉) ☎045-651-0666 ☎045-226-5037

第74回横浜文化賞 贈呈式・記念コンサートへ招待

【日時】11月20日(木) 14時～16時

【出演】ヴァイオリニスト 橘和 美優(昨年度奨励賞受賞者)

【会場】横浜みなとみらいホール 小ホール

【対象】市内在住または在勤、在学の人 250名(抽選)

【申込方法】



©Ayane Shindo

【必要事項】郵便番号、住所、氏名、電話番号、人数(2人
まで)、勤務先・学校名(在勤・在学の人)、
手話通訳希望・車椅子での来場の有無

【宛 先】〒231-0005 中区本町6-50-10
にぎわいスポーツ文化局文化振興課

【申込期限】10月16日(木) ※はがきの場合必着

問合せ にぎわいスポーツ文化局文化振興課 ☎045-671-3714 ☎045-663-5606

受賞者(敬称略)

横浜文化賞	さかた ひろし 坂田 宏(株)サカタのタネ 代表取締役会長)
	せんじゆ まりこ 千住 真理子(ヴァイオリニスト)
	なんば とちこ 南場 智子(株)ディー・エヌ・エー代表取締役会長 (株)横浜DeNAベイスターズ取締役役オーナー)
横浜文化 芸術奨励賞	みやさか つとむ 宮坂 力(桐蔭横浜大学医用工学部 特任教授)
	ながい さやこ 永井 紗耶子(小説家:直木賞・山本周五郎賞受賞)
	ひがし りょうた 東 亮汰(ヴァイオリニスト:国際音楽コンクール上位入賞)

市の文化発展に大きく貢献した人へ「横浜文化賞」、文化芸術分野で今後活躍が期待される人へ「横浜文化芸術奨励賞」が贈られます。



横浜市LINE
公式アカウント

市・区からのお知らせを受け取れるほか、図書館の蔵書
検索や道路の損傷通報などのサービスを利用できます。



発行

政策経営局広報・プロモーション戦略課
横浜市役所 〒231-0005 中区本町 6-50-10

☎ 045-671-2332 ☎ 045-661-2351
☎ 045-671-2121 (代表)